

葉山町とのごみの共同 処理に関する説明会

逗子市
資源循環課・環境クリーンセンター

2019年（平成31年）2月2日（土）

現在の共同処理の状況 1

▶ 燃やすごみ

葉山町の燃やすごみを逗子市が受け入れ

平成29年7月1日から試行受入開始

平成30年4月1日から共同処理開始（本格実施）

年間5,900トン程度を受入予定

平成30年4月～12月（9か月）の逗子市の受入実績量 約4,250トン

負担金収入額 約1億5,260万円

⇒順調に、受け入れ及び処理ができています。

燃やすごみの共同処理による逗子市のコストメリットは
年間 約1億5,000万円（予算額ベース平成28年度比）

現在の共同処理の状況 2

▶ し尿・浄化槽汚泥

逗子市のし尿・浄化槽汚泥を葉山町が受け入れ

平成30年4月1日から共同処理開始

平成30年4月～11月（8か月）の葉山町の受入実績量 約181m³

負担金支出額 約113万円

⇒順調に、受け入れ及び処理ができています。

し尿・浄化槽汚泥の共同処理による逗子市のコストメリットは
年間 約2,100万円（予算額ベース平成29年度比）

逗子市と葉山町のごみの共同処理方針

逗子市

- 燃やすごみ
- 容器包装プラスチック

破砕処理施設

葉山町

- し尿・浄化槽汚泥
- 植木剪定枝

生ごみ資源化施設

逗子市

容器包装プラスチック選別処理施設の現状 1

- ・ 逗子市内から収集した容器包装プラスチックをストックヤードに排出し、フォークリフトでベルトコンベアに乗せ、手選別によって異物を除去後、機械で圧縮減容し、一辺1mの四角形にし、PPバンドで結束します。（結束後は、大型トラックで資源化施設へ運搬）
- ・ この施設機器は、平成22年10月に稼働開始し、稼働後8年が経過しているため、老朽化が激しく更新が必要です。

逗子市 容器包装プラスチック選別処理施設の現状 2



施設全景

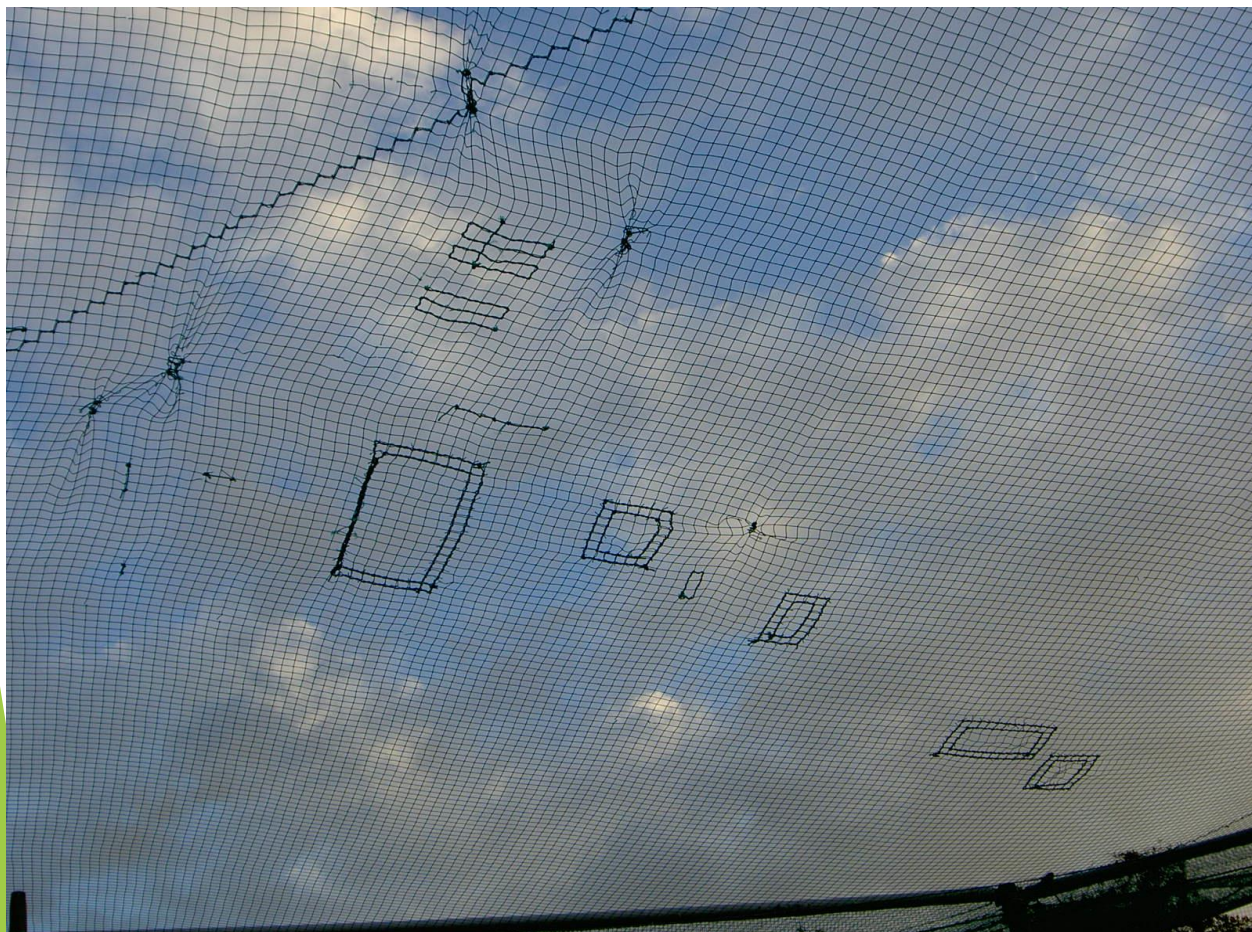
逗子市 容器包装プラスチック選別処理施設の現状 3



老朽化の現状



逗子市 容器包装プラスチック選別処理施設の現状 4



飛散防止ネット修繕箇所



葉山町

容器包装プラスチック処理の現状 1

- ・ 葉山町内から収集した容器包装プラスチックをストックヤードに排出し、大型パッカー車に積み替え、民間の選別処理施設へ運搬。（選別処理後、圧縮梱包し、大型トラックで資源化施設へ運搬）
- ・ 町内に自前の選別処理施設を持たず、民間の選別施設へ運搬するため、費用がかかっている。

葉山町 容器包装プラスチック処理の現状 2



容器包装プラスチックストックヤード



葉山町 容器包装プラスチック処理の現状 3



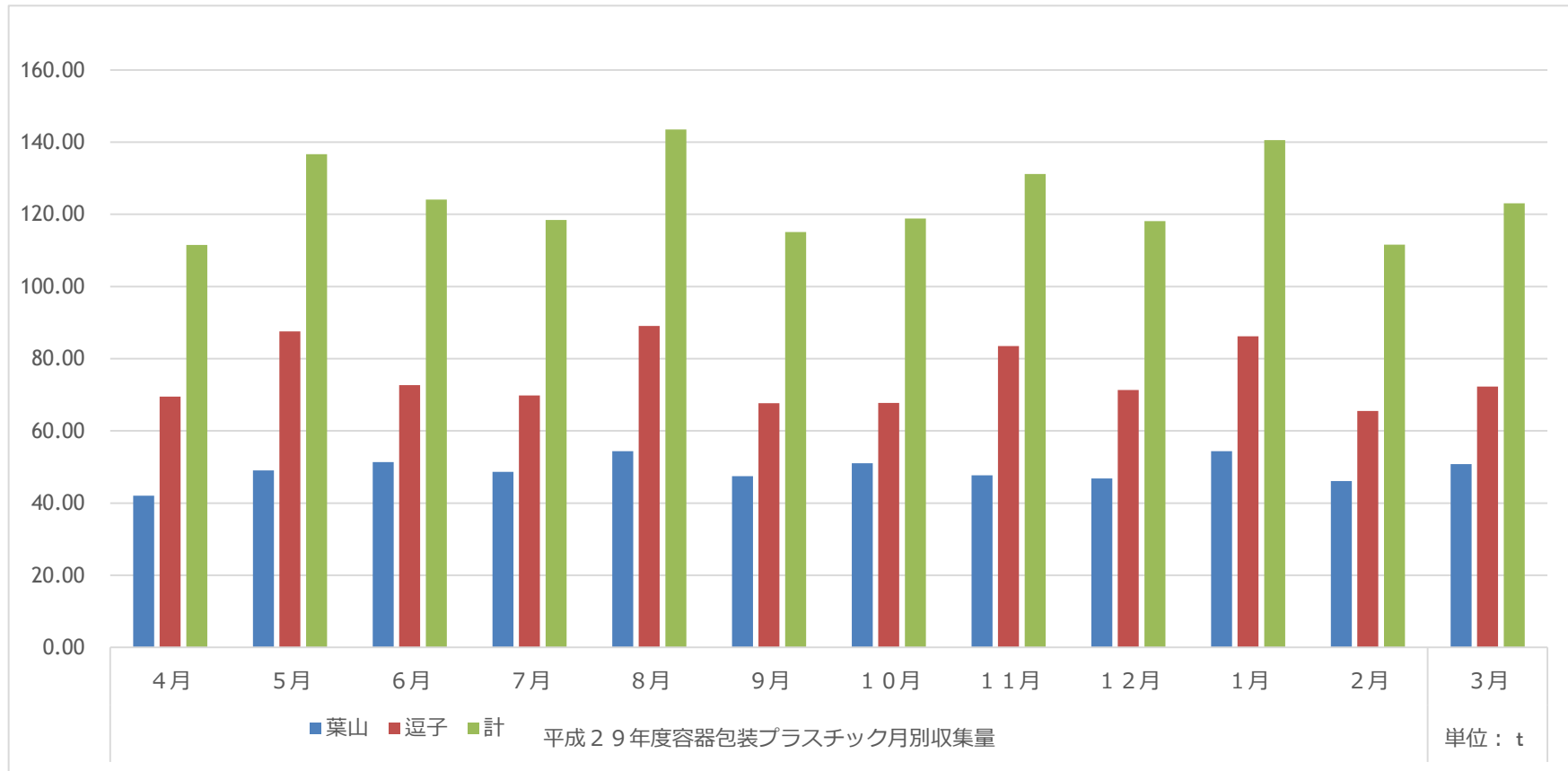
大型搬出車両



容器包装プラスチック収集量（平成29年度）

逗子市 903トン/年

葉山町 590トン/年 計1,493トン/年



施設規模の計算 (旧ごみ処理施設整備構造指針に基づく計算方法)

計算式：計画年間日平均処理量 ÷ 実稼働率 × 月変動係数 = 施設規模 (t / 日)

施設規模 (t / 日) ÷ 1日あたり稼働時間 = 1時間あたり処理量

この計算式により単独処理は0.82 t/時、共同処理は1.36t/時となる。

ただし、圧縮梱包機のスペックは1 t 単位のため、

0.82tは1 t 規模、

1.36tは2 t 規模となる。

単独処理の計算式 (逗子市)

$$2.47t \div 0.57 \times 1.18 = 5.11t / \text{日} \div 6.25 \text{時間} = 0.82t / \text{時}$$

共同処理の計算式 (逗子市 + 葉山町)

$$4.11t \div 0.57 \times 1.18 = 8.51t / \text{日} \div 6.25 \text{時間} = 1.36t / \text{時}$$

コスト比較（単独処理経費）

年間予算見込額 50,000,000円

主な内訳

中間処理装置リース料 約20,200,000円

中間処理装置保守点検 約 4,700,000円

処理作業業務委託 約19,500,000円

逗子市負担額 50,000,000円

（キログラム単価 55.46円）

コスト比較（共同処理経費）

年間予算見込額 54,500,000円

主な内訳

中間処理装置リース料 約21,800,000円

中間処理装置保守点検 約4,700,000円

処理作業業務委託 約21,400,000円

搬入量割りによる負担額（キログラム単価 36.53円）

逗子市負担額 約33,000,000円 葉山町負担額 約21,500,000円

共同処理 逗子市のコストメリット

共同処理年間予算（逗子市負担）見込額
約33,000,000円（キログラム単価36.53円）

単独処理年間予算（逗子市負担）見込額
約50,000,000円（キログラム単価55.46円）

共同処理が単独処理に比べ、**約17,000,000円**
（キログラム単価18.93円）のコストメリットあり

搬入車両台数と搬入ルート



葉山町 ごみ収集車



容器包装プラスチック 搬入経路

葉山町～逗子市環境クリーンセンター（2 t パッカー車）



搬入経路

- ① 海岸経路
- ② 長柄交差点経路
- ③ 葉桜経路
- ④ 桜山中央公園経路

【月曜日】 木古庭・上山口・下山口地区

通行時間 9:00~16:30 (2tパッカー車)



搬入経路

②長柄交差点経路 (のべ13台往復)

葉山町⇒田越橋⇒新逗子駅入口⇒池子駐在所⇒逗子市環境クリーンセンター (約16分)

【火曜日】 堀内地区

通行時間 9:00~16:30 (2tパッカー車)

搬入経路

① 海岸経路 (のべ1台往復)

葉山町⇒渚橋⇒田越橋⇒新逗子駅入口⇒池子駐在所⇒逗子市環境クリーンセンター (約20分)

② 長柄交差点経路 (のべ11台往復)

葉山町⇒田越橋⇒新逗子駅入口⇒池子駐在所⇒逗子市環境クリーンセンター (約16分)

① 海岸経路 (のべ1台往復) ② 長柄交差点経路 (のべ11台往復)



【木曜日】 一色地区

通行時間 9:00~16:30 (2tパッカー車)



搬入経路

②長柄交差点経路 (のべ13台往復)

葉山町⇒田越橋⇒新逗子駅入口⇒池子駐在所⇒逗子市環境クリーンセンター (約16分)

【金曜日】 長柄地区

通行時間 9:00~16:30 (2tパッカー車)



搬入経路

②長柄交差点経路 (のべ7台往復)

葉山町⇒田越橋⇒新逗子駅入口⇒池子駐在所⇒逗子市環境クリーンセンター
(約16分)

③葉桜経路 (のべ3台往復)

葉山町⇒葉桜団地入口⇒福社会館入り口⇒池子駐在所⇒逗子市環境クリーンセンター
(約11分)

④桜山中央公園経路 (のべ3台往復)

葉山町⇒逗葉高校入口⇒逗子警察署入口⇒池子駐在所⇒逗子市環境クリーンセンター
(約12分)

共同処理 今後のスケジュール

2018年度（2019年3月）

- 共同処理に係る事務委託の議案 議会審議
- 議案可決後、告示及び県知事へ届出

2019年度

- 生活環境影響調査
- 付帯施設改修（ストックヤード飛散防止天井ネット張替）
- 中間処理装置（選別梱包機器）更新

2020年度（2020年4月）

- 葉山町からの容器包装プラスチック受入開始

葉山町とのごみの共同 処理に関する説明会

質疑応答





葉山町とのごみの共同
処理に関する説明会

FIN